

祭り 地域色豊かなグルメも充実
第31回きてみん祭土曜夜市

7月29日（土）／向原支所～向原駅周辺

向原町の夏の一大イベント。子どもから年配の方まで約1,500人が来場し、様々なイベントを楽しみました。歩行者天国になった駅前商店街のメインストリートには、向原高校PTAの酒粕を使ったオリジナルお好み焼き『向原高校焼』やラーメン好きの有志が美味しさを追求した『向原ラーメン』など、地域色豊かな出店がずらり。市のマスコット『たかたん』と向原高校のマスコット『菊花くん』の夢の共演もあり、集まった子どもたちの人気を集めていました。



祭り 長年続く伝統のお祭り
管絃祭

7月29日（土）／稲田橋～胡子神社



歴史ある吉田の『管絃祭』が今年も開催されました。神殿で神事が行われた後、地元の吉田神楽団による奉納神楽4演目が披露され、会場は荘厳な雰囲気になりました。約15店舗が軒を連ねた『飲み食い広場』や地元で獲れた新鮮な野菜の即売市も大好評。歩行者天国になった稲田橋から胡子神社までの道路沿いには、赤い提灯が灯され、お祭り気分を演出します。訪れた人は情緒あふれる街並みと祭りならではの賑やかな雰囲気を満喫していました。

祭り 地元神楽団が共演
第19回たかみや湯の森 土用夜市

7月22日（土）／たかみや湯の森

地域の人に交流する場を提供したいと、たかみや湯の森、地域のコミュニティー団体、JAなどで構成される実行委員会が実施する高宮町の夏の風物詩。地元の原田子ども神楽同好会、来女木子ども神楽同好会、原田神楽団、来女木神楽団が共演し、迫力の舞で来場者を魅了しました。ステージには、安芸高田市を中心に活躍する姉妹デュオ『A SECOND COUSIN』のライブや来原小学校の児童によるブラスバンド演奏などが行われ、祭りを盛り上げました。



講演会 ハンセン病から人権を学ぶ
人権講演会&映画祭

7月16日（日）／甲田文化センター ミュース



7月の安芸高田市人権啓発強調月間事業として、人権講演会と映画祭が開催されました。テーマは『ハンセン病問題から学ぶ』。盈進高校2年生の後藤 泉稀さんが人権作文法務大臣賞を受賞した“NO！と言える強い心をもつ～ハンセン病問題から学んだこと”を朗読し、その後、作文をもとに制作された映画『こんにちは 金泰九さん』を上映。昨年11月に亡くなった金泰九さんへの手話メッセージが発表されると、会場は感動につつまれました。

事業主のみなさまへ

平成30年4月1日から

障害者の法定雇用率が引き上げになります

障害者がごく普通に地域で暮らし、地域の一員として共に生活できる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。この法定雇用率が、平成30年4月1日から右のように変わります。また併せて下記2点についてもご注意ください。

事業主区分	法定雇用率	
	現行	変更後
民間企業	2.0%	2.2%
国・地方公共団体等	2.3%	2.5%
都道府県等の教育委員会	2.2%	2.4%

対象となる事業主の範囲が「従業員45.5人以上」に広がります。

▶従業員45.5人以上50人未満の事業主様の皆さまは特にご注意ください

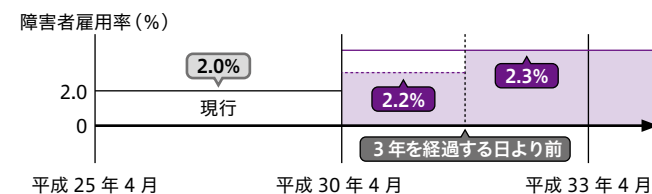
今回の法定雇用率の変更に伴い、障害者を雇用しなければならない民間企業の事業主の範囲が、従業員50人以上から45.5人以上に変わります。また、その事業主には、以下の義務があります。

- 毎年6月1日時点の障害者雇用状況をハローワークに報告
- 障害者の雇用の促進と継続を図るための「障害者雇用推進者」を選任するよう努める

平成33年4月までには、さらに0.1%の引き上げとなります。

▶平成30年4月から3年を経過する日より前※に、民間企業の法定雇用率は2.3%になります。（国等の機関も同様に引き上げになります）

※具体的な次回の引き上げ時期は、今後労働政策審議会において議論がなされます。
※2.3%となった際には、対象となる事業主の範囲は従業員43.5人以上に広がります。



イベント みんなが暮らしやすいまちへ
にんげんフォーラム

7月23日（日）／クリスタルアージュ

障害者やその家族、障害福祉に関する機関などで構成される安芸高田市障害者自立支援協議会が、多くの市民に障害者への理解を深めてもらおうと今年初めて企画・実施したイベント。NHK Eテレ『バリバラ』のコメンテーターとして活躍する玉木幸則さんの講演会や会場参加型のトークライブなどが行われました。会場では、子どもも参加できるワークショップや、市内の障害者施設が作ったお菓子や布製品の販売なども行われ、多くの来場者で賑わっていました。



神事 全国からファンが参列
毛利元就公墓前祭

7月16日（日）／毛利元就墓所ほか



戦国時代に中国地方を統一した、名将毛利元就の命日に行われている『墓前祭』。毛利ゆかりの方々をはじめ、関東や九州など全国各地から訪れた元就ファンが参列し、厳粛に執り行われました。この日の参列者は約150人。通常は閉ざされている門が開けられ、元就の墓前で手を合わせていました。昨年に引き続き、安芸ひろしま武将隊も参加。最後は参列者全員で「百・万・一・心」と息を合わせた掛け声で締めくくり、参列者全員で記念撮影も行われました。